

教育長日記（平成25年3月13日）

青い空に浮かぶ白い雲21

—「音楽の街 東大和」—

東大和市教育委員会 教育長 真如昌美



（ころちゃん）

（今日の言葉） 実に恐ろしいのは人間の努力である（マルコーニ:イタリア人無線電信の発明者）

市教育委員会の「教育振興基本計画」（教育ビジョン）策定中

平成18年12月に教育基本法が改正され、次の三つの理念が示されました。

- （1）知・徳・体の調和がとれ、生涯にわたって自己実現を目指す自立した人間の育成。
- （2）公共の精神を尊び、国家・社会の形成に主体的に参画する国民の育成。
- （3）我が国の伝統と文化を基盤として国際社会を生きる日本人の育成。

また、教育基本法第17条では「国及び地方公共団体に対し、「教育振興基本計画」を策定し、教育の振興に関する施策についての方針及び講ずべき施策など、基本的な計画を定めるよう努力すること」とも示されています。

東大和市教育委員会では、これまで、10年以上先を見る中で「教育目標」と「基本方針」を掲げ、さらに、その年度の「主要施策」を提示して教育を進めてきました。

しかし、教育にかかわる新たな問題、課題への迅速かつ適切な対応が一層求められるようになり、5年間を計画期間とした「教育振興基本計画」（教育ビジョン）を、今、遅ればせながらですが策定しています。

各学校の校長が、この教育振興基本計画（教育ビジョン）を受止め、学校経営方針を定めることで、これまで以上に教育委員会と学校とがひとつの強い組織となり課題解決に向かっていけるものと確信しています。

音楽の街 東大和（3月は演奏会の目白押し）

「東大和市青少年少女合唱団」

東大和青少年少女合唱団は結成5年を迎えています。第二小学校の千田教諭を中心とした各学校の音楽の先生方のご努力に、心から敬意を表します。私が指導室長だった頃に結成された東大和青少年少女合唱団、結成当時小学生だった団員がもう高校生になっています。結成したばかりの頃は、奈良橋市民センターや学校を使いながら不安と期待との入り混じった船出でしたが、今や「音楽の街 東大和」を支える立派な合唱団として成長し、その澄んだ声に我が町への「誇り」を感じるまでになりました。

合唱の最後に、港区から持ち帰った大田桜子作曲「ひとつの命」を聞いた時は、思わず涙が出てしまいました。

「東大和市立第二小学校和太鼓クラブ」

先週土曜日は、南街公民館祭でした。学校と地域との結びつきを強めていきたいという気持ちが年々高まっています。第二小学校和太鼓クラブは南街公民館祭のオープニングで迫力ある演奏を披露してくれました。笛の椎谷先生、チャンチキの田中先生、お疲れ様でした。演奏後の大きな拍手こそ立派な地域の教育力なのです。

「東大和市立第二中学校吹奏楽部」

南街公民館から市役所に戻る途中、二中から楽器の音が聞こえました。ちょっと道草し、二中の吹奏楽部の練習風景を見て励ましてきました。警備員さんの勧めで、その後「柔道部」と「バドミントン部」も訪問しました。そこでもまた励ましてきました。午後、また自転車で二中の近くを通ると、今度はさっき練習していた吹奏楽部生徒が一軒一軒17日開催の演奏会の案内を配っていました。今年度新規採用の音楽教師と共に「頑張れ未来の巨匠たち」